単元指導計画

小学校第３学年　｢じしゃくのせいしつ｣(１０時間)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　学習指導要領の項目　A(4)ア(ｱ)(ｲ)、イ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 章 | 主な学習活動 | 時  間 | 評価規準  (知：知識・技能、思：思考・判断・表現、態：主体的に学習に取り組む態度) | 記  録 | 問題の設定  における  分析・解釈 |
| じしゃくにつく物 | 身の回りの物に磁石を近付けて、気付いたことや疑問に思ったことを話し合ったり、まとめたりしながら磁石を近づけたときの物の様子について調べる問題を見いだす。 | １ | [思] 身の回りの物に磁石を近付けたときの様子についての気付きから、問題を見いだし、表現している。 [記述・発言] | ○ | ○ |
| 見いだした問題の妥当性を確認する。身の回りの物に磁石を近付けたときの様子に関する問題を解決するための方法を考えて実験をし、結果をまとめる。 | ２ | [思] 前時に設定した問題が科学的に妥当であるか検討している。[記述・発言] |  |  |
| [知③] 設定した問題を基に、身の回りの物に磁石を近付けたときの様子を調べ、得られた結果を記録している。[記述] | 〇 |  |
| 前時までの学習から鉄が磁石に付くことを見い出す。前時までの学習と前単元「電気の通り道」で学んだことを生かして、身の回りの物を分類する。 | １ | [知①]前時までの学習のまとめから、鉄が磁石に付くことを理解している。［発言］ |  |  |
| [態]複数の単元の学習を生かして、身の回りの物を分類しようとしている。［行動］ | 〇 |  |
| 磁石は離れていても鉄を引き付けるかを、磁石を近づけたり遠ざけたり、間に物を挟んだりして調べ、「じしゃくにつく物」の学習をまとめる。 | １ | [知①]磁石が物を引き付ける力は、磁石と物が離れていたり、間に障害物があったりしても働き、その力は磁石と物の距離によって変わることを理解している。［記述］ | 〇 |  |
| 極のせいしつ | 磁石の極について知り、極の性質を調べる。 | １ | [知③]磁石の極の性質について、磁石を正しく扱いながら調べ、得られた結果を分かりやすく記録している。 [記述] |  |  |
| 身の回りにある磁石を利用したものを探し、「極のせいしつ」の結果をまとめる。 | １ | [知②] 磁石の異極は引き合い、同極は退け合うことを理解している。[記述] | 〇 |  |
| じしゃくにつけた鉄 | 磁石に付けた鉄の釘を磁石に付けて、気付いたことや疑問に思ったことを話し合ったり、まとめたりしながら磁石に付いた鉄の性質について調べる問題を見いだす。見いだした問題の妥当性を確認する。 | １ | [思] 磁石に付いた鉄の性質についての気付きから、問題を見いだし、表現している。[記述・発言] |  | ○ |
| [思] 設定した問題が科学的に妥当であるか検討している。[記述・発言] | 〇 |  |
| 磁石に付いた鉄の性質に関する問題を解決するための方法を考え実験をする。実験の結果から、｢じしゃくにつけた鉄｣の学習をまとめる。 | ２ | [態]磁石に付いた鉄の性質を調べる活動に進んで取り組み、問題解決しようとする。[行動] | 〇 |  |
| [知③]磁石に付いた鉄の性質を調べ、得られた結果を記録している。[記述] |  |  |